



ほしだより

2024年9月1日発行

日中はまだまだ暑い日が続いていますが、少しずつ朝晩は涼しくなり、秋が近づいてきていますね。

新年度も半分近く過ぎ、子どもたちの成長を感じる今日この頃です。秋の始まりを子どもたちと感じつつ、9月も楽しく過ごしていきたいと思います。



暑さが厳しく、なかなか戸外に出て遊ぶことができず、ホールでゴキブリ鬼ごっこや荒馬をしたり、お部屋で色水遊びや絵の具遊び、寒天や氷の感触遊びなどをしたりして過ごしています。

色水遊びでは、色を混ぜて自分の好きな色を作り、色の変化を楽しんでいます♪ ばらさん、ひまわりさんは、自由に色を混ぜ、偶然できた色を「いちご」「チョコ」「ぶどう」など身近なものに例えていました。緑と青を混ぜたような色は、「うちゅう」と表現していて、なるほどなと思いました！ゆりさんは、「ピンクつくりたいから、しろとあかをまぜよう」「むらさきをつくりたいから、あかとあおをまぜよう」と、どの色とどの色を混ぜたら何色になるのかが分かっていて、自分の作りたい色を作っていました！同じ色水遊びでも年齢によって遊び方が違い、おもしろいなと感じました。作った色水は、冷凍庫に入れて凍らせ、カラフルな氷にしました！カラフルな氷を目にすると「わ～きれい～」と目を輝かせていた子どもたちでした。氷を触り「つめたーい」「てがこおりになっちゃった」など色々な感想を言っていました。氷が溶けて濡れてくると、ばらさんの女の子が「こおりがぬれちゃったからかわかしておこう！」と言い、タオルの上に氷を置いて、笑ってしまいました！子どもらしい発想だなと思いました。遊びの中で、様々なものに触れ、子どもたちが感じたことを言葉にされていて、聞いていて「そう感じるんだ」と思うことも多く、楽しかったです。夏ならではの遊びを楽しみました♪

少しずつ涼しくなり、お散歩に行くのにちょうどいい気候になってくると思うので、戸外遊びもたくさん楽しんでいけたらいいなと思っています♪

9月の予定



9/2	引き取り訓練
9/4	荒馬集会
9/25	わらべうた指導

